

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業方針

観光関連事業を通じて人々との繋がりをつくり、感動を提供する感動創造企業を目指す

訪日外客数
42百万人外国人旅行消費額
9.5兆円

② 中長期の経営戦略

1. 免税店事業強化

販売・サービス強化と商品強化を進め、免税店事業を基盤に展開

3. 個人旅行対応

FIT比率の上昇に対応し、ポケモンカード販売やカフェテナント誘致を推進

2. 営業ネットワーク再構築

中国団体減少に対応し、韓国・台湾・東南アジア等との営業ネットワークを再構築

4. 組織基盤強化

優秀人材の採用、人事制度見直し、内部統制整備、業務効率化で組織力強化

③ 対処すべき課題

① 中国団体客の急速減少

- ・ 2025年10月71万人から2026年1月38万人へ大幅減
- ・ 6店舗休業と人件費削減で対応中

② 旅行形態の構造変化

- ・ 団体旅行から個人旅行（FIT）へのシフトが鮮明化
- ・ 商品ラインアップと店舗機能の多様化が必要

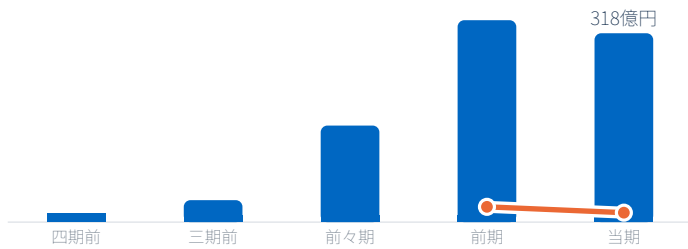
③ 為替変動の影響

- ・ 円安により中国以外の地域は訪日客数増加を継続

面接で使えるポイント

- ・ 訪日外客数42百万人はコロナ前2019年の40.8%上回り、インバウンド市場は急成長中
- ・ 中国団体減から個人旅行（FIT）への対応として、ポケモンカード販売など新商材開発を検討
- ・ 外国人旅行消費額9.5兆円の過去最高達成で、免税店事業の拡大機会が継続

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

「私たちは、観光産業において、人と人との繋がりをつくり出す『感動創造企業』を目指

主力事業・セグメント

- ・小売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
318億円営業利益率
5.0%財務健康度
63点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 53.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

